

第4次図書館情報システム用回線接続サービスの提供 質問回答書（令和5年1月27日掲載）

項番	項目（ページ数等）	質問	回答
1	発注情報詳細 履行期間 (1ページ)	令和6年度以降の発注はどのようにする予定でしょうか。 過去の履行実績が良好であれば本発注の受注者と継続契約等となるのでしょうか。 回線契約期間の継続状況により金額が変動する可能性があることからお聞きしております。	当該契約は、本件の受託により将来的な契約を確約するものではありません。なお、現在の図書館情報システムで利用している回線接続サービスはネットワーク構成を毎年見直ししながら、同一事業者と年度ごとに随意契約を締結してきました。今後も、横浜DX戦略等の施策やクラウドサービスの仕様の見直し等により、ネットワーク構成が変更になる可能性があります。
2	4 運用保守要件 (7、8ページ)	運用保守要件について、移動図書館用WAN回線についても他のWAN回線と同等な対応が必要でしたでしょうか。 (「24時間の障害対応が可能な体制」「障害時は1時間以内に復旧作業に取り掛かることのできる体制」等)	運用保守要件については、仕様書「4(2) 障害対応体制」を原則としてご対応いただきます。ただし、仕様書「4(1)ウ監視時間」に記載のとおり、24時間365日の運用監視については、移動体通信網は除外されます。
3	2 図書館情報システム 概要 (3) 帯域及び回線数 (14ページ)	回線について、距離や利用エリア等によりお見積りや提供状況が異なってきます。データセンターの設置場所について、番地号までは不要ですが、郵便番号などの単位で設置エリアを教えてくださいたくとありがたく存じます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。	設置エリアの明示はできません。仕様書「2(3)帯域及び回線数」に記載のとおり、横浜中央図書館からデータセンターまでの距離は150km以内となります。なお、今年度導入している第4次図書館情報システム用システム基盤のデータセンターについては、以下のページをご参考にしてください。 <a href="https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/data-center-services/idc/">https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/data-center-services/idc/</a>
4	3 回線要件 (3) 移動図書館用WAN 回線 ウ 機能要件 (ア) 通信 (イ) モバイル網の通信 (16、17ページ)	・モバイル網の通信装置について、端末へUSB2.0以上で接続し、端末から給電が可能のためバッテリー劣化対応が不要であるため「USBドングル」を選定させていただきたく存じますが、よろしかったでしょうか。	モバイル網の通信装置に同時接続する端末台数は16台を予定しておりますが、サービス提供の状況によってはモバイル網に同時接続する端末数が予定数よりも増加する可能性があります。通信環境の汎用性も考慮しておりますので、仕様書のとおりWi-Fiルータでご提案ください。
5	3 回線要件 (3) 移動図書館用WAN 回線 ウ 機能要件 (ア) 通信 (イ) モバイル網の通信 (16、17ページ)	・「受託者が一括でサービスを提供すること」とありますが、モバイル回線サービス会社に対する申込・お支払いはサービスの約款に則るかたちとなりますがよろしかったでしょうか。	申込書の記入等、申込に必要な手続きについては、受託者と委託者が双方協議の上で、両者が必要な手続きを行うこととします。支払いについては、発注情報詳細等のp.7で通信費の部分払いを指定しております。ここで指定した回数を、さらに分割して請求はできません。中央図書館及び地域図書館用WAN回線分と共にご請求いただく形となります。
6	2.図書館情報システム 概要(3)帯域及び回線数	・データセンターの設置場所について、横浜中央図書館から150km以内（=おおよそ関東圏内）と考えて良いでしょうか？	質問項目3をご参照ください。
7	2.図書館情報システム 概要(4)回線接続機器	・機器事業者様にて調達予定の機器について、メーカー、品目、型番など決まっていたらご教示いただけないでしょうか？	対象機器は「第4次図書館情報システム端末機器等一式の借入」の調達手続きにおいて、現在、別途公告しております。そのため、具体的な製品は決定していませんが、機器仕様は「回答別紙1_回線接続機器仕様」を添付しておりますので、ご参考にしてください。
8	3.回線要件(5)その他	・DEX側の設置ルータとONU間の予備ケーブルは提供させていただきたくと考えて良いでしょうか？また、長さのご希望はありますか？	仕様書に記載のとおり、予備の通信ケーブルは必要です。なお、予備ケーブルの長さは1本につき10m程度を想定しています。

(第4次図書館情報システム端末機器等 一式の借入 仕様書別紙1より抜粋)

- 4-7 中央図書館設置接続ルータ (DC～中央図書館)
- 4-8 地域図書館等設置接続ルータ (DC～地域図書館)
- 4-9 移動図書館接続ルータ
- 4-11 予備ルータ

項目		仕様
筐体		ラックマウント (1U)
インターフェース	10/100/1000BASE-T	2+8 (スイッチングハブ)
	小型 ONU (SFP)	1
	USB ポート	2
アクセラレーター	暗号	DES/3DES/AES
	認証	MD5/SHA1/SHA2
	鍵生成	DH
ルーティングプロトコル	IPv4	static、RIP、RIPv2、VLSM 対応、OSPFv2、BGP4
	IPv6	IPv6/IPv4Dual stack、static、RIPng、OSPFv3、BGP4+
ブリッジ		STP、MAC フィルター、アドレス学習、VLAN サポート
WAN プロトコル		PPPoE(複数セッション対応、IPv4/IPv6)、IPoE、無線 WAN(無線 WAN 監視対応)、データコネク、IPoE<IPv4 over IPv6>
アドレス管理	IPv4	マルチ NAT、DHCP(サーバ/リレーエージェント/クライアント)、ProxyDNS(サーバ/リレー)
	IPv6	DHCP(サーバ/リレーエージェント/クライアント/PD)、RA(送信/受信/DHCP 連携)、ProxyDNS(サーバ/リレー/EDNS0)
QoS	IPv4/IPv6	VLAN プライオリティマッピング、帯域制御(WFQ)、DiffServe、TOS/TrafficClass 制御、シェーピング
セキュリティ	認証	RADIUS(サーバ/クライアント)、ネットワーク認証(ARP 認証、MAC アドレス認証、IEEE802.1X 認証)、DHCP 端末認証(MAC アドレスチェック)、装置固有パスワード、ログインアカウント管理(管理者/ユーザー)
	ファイアーウォール	IP フィルタリング、URL フィルタ、SPI(Stateful Packet Inspection)、アクセスロギング(Syslog)、マルチ NAT、IDS、ACL
	VPN	IPsec /IPsec v3(DES/3DES/AES)、IKE(Phase1: Main/Aggressive、Phase2:Quick)、IKEv2(IKE SA INIT 交換/IKE AUTH 交換/CREATE CHILD SA 交換)、手動鍵設定、MD5/SHA1/SHA2、ダイナミック VPN、IP over IP、Ethernet over IPブリッジ
	盗難防止/脱落防止	セキュリティスロット
WAN 回線バックアップ		有線-有線、有線-無線、無線-無線

項目		仕様
冗長機能	IPv4	VRRP、レイヤー3セッション監視・維持、ECMP (static、OSPFv2)
	IPv6	VRRPv3、レイヤー3セッション監視・維持
IP マルチキャスト	IPv4	IGMPv2、IPv4PIM-DM、IPv4PIM-SMv2
VLAN		タグ VLAN (IEEE802.1Q)、ポート VLAN
保守・管理機能		telnet (サーバ/クライアント)、FTP (サーバ/クライアント)、SSH サーバ、 SFTP サーバ、 SNMP (v1/v2c /v3)、SNTP (サーバ/クライアント)、Syslog、sFlow ソフトウェア 2 面管理、構成定義 2 面管理、Si-R 効率化運用ツール、外部 メディアスタート、 コンフィグトライアル、ポートミラーリング、Web 管理 (保守)